

■ 職員の任命および職員数に関する状況

◆ 採用

(平成23年4月2日～平成24年4月1日) [単位：人]

区分	試験				選考採用 (医師)	計
	上級	中級	初級	看護師等		
一般行政職	17	3	1	—	—	21
医療職	3	—	—	6	5	14
技能労務職	—	—	—	—	—	0
水道	2	—	3	—	—	5
合計	22	3	4	6	5	40

◆ 退職 (平成23年度)

[単位：人]

区分	定年退職	勸奨退職	普通退職	その他	計
一般行政職	17	4	—	—	21
医療職	—	—	12	—	12
技能労務職	2	1	—	—	3
消防職	7	—	2	94	103
水道	3	—	—	—	3
合計	29	5	14	94	142

※その他は、宇部・山陽小野田消防組合の設立によるものです。

◆ 再任用

[単位：人]

区分	23年度	24年度
一般行政職	0 (0)	0 (0)
医療職	0 (0)	0 (0)
技能労務職	0 (0)	0 (0)
合計	0 (0)	0 (0)

※()内は、再任用短時間勤務職員数です。

◆ 定員管理の数値目標 (各年4月1日現在)

[単位：人]

	17年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
数値目標	1,091	977	842	733	735	730	731
実際の職員数	1,091	849	835	733	—	—	—

※上段は「第二次山陽小野田市定員適正化計画」に基づく数値目標です。なお、宇部・山陽小野田消防組合の設立に伴い平成24年度以降は消防職員数を減じています。

◆ 部門別職員数の状況および主な増減理由

(各年の4月1日現在)

[単位：人]

部門	23年度	24年度	増減	
一般行政	議会	7	7	0
	総務企画	111	107	(※1) -4
	税務	25	26	1
	民生	66	65	-1
	衛生	77	79	2
	労働	2	2	0
	農林水産	23	21	-2
	商工	8	9	(※2) 1
	土木	33	34	1
	小計	352	350	-2
特別行政	教育	82	83	1
	消防	103	0	(※3) -103
	小計	185	83	-102
公営企業等会計	病院	187	186	-1
	水道	59	61	2
	下水道	17	16	(※4) -1
	その他	35	37	2
	小計	298	300	2
合計	835 (1,059)	733 (949)	-102 (-110)	

[主な増減理由]

- ※1 国体業務の終了による減
- ※2 企業誘致体制および観光業務体制の強化による増
- ※3 宇部・山陽小野田消防組合の設立による減
- ※4 下水道料金徴収方法の見直しによる減

※職員数は、一般職に属する職員数であり、休職者、派遣者等を含んでいます。

※()内は、条例定数の合計です。

研修等の状況

◎研修内容

地方分権の推進および多様化する市民ニーズに的確に対応するため、政策の企画立案能力、法務能力等を強化し、職員の資質や意識改革の向上を図ることが急務であることから分権型社会を担う人材育成のため、庁内研修のほか山口県セミナーパークへの研修派遣等、各種研修を積極的に行っています。



▲庁内研修のようす